

WEEKLY REPORT

No.986

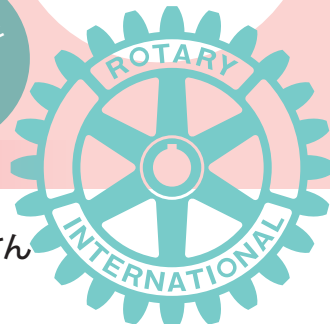


国際ロータリー第 2530 地区 郡山アーバンロータリークラブ

国際ロータリー第2530地区ガバナー 鈴木 邦典
会長 佐藤 功一
幹事 鈴木かおる



ロータリー:
変化をもたらす



第 30 回例会 H.30.2.21 (水) ☁

▶開会点鐘 ▶ロータリーソング「我らの生業」 ▶四つのテスト唱和 渡邊万里子さん

▶ゲスト 石黒秀司 地区米山記念奨学会委員長 (郡山 RC) /

塩谷憲一 地区米山記念奨学会推進委員長 (福島しんたつ RC) / ゲン ティ ホン ケンさん (米山記念奨学生)

会長挨拶

佐藤 功一 会長

18日(日)の中央分区分 IM に多数のご出席ありがとうございました。郡山北 RC の申請による、グローバル補助金事業の中間報告が福島大学の先生からありました。菜の花栽培と菜種油搾取により、被災地の復興を支援するために、2011 年 10 月から福島大学と共同で行っている事業だそうです。菜の花やひまわりが土壌の放射性物質を吸収して、農地の浄化に役立つことがチェルノブイリで実証されたそうです。

IM のお土産として、菜種油のドレッシング「油菜ちゃん」が参加した皆さんに配られました。石鰯なども作って販売していくそうです。

その後に、今日の卓話をされる石黒さんが挨拶され、元米山奨学生が体験を話されました。米山奨学生に選ばれる前までは、学費を支払うために掛け持ちでアルバイトをしていて、勉強の時間がなかったそうです。母国との架け橋になりたいとの素晴らしいお話に、感銘を受けました。

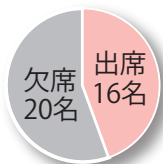
感動冷めやらぬうちに、今日は石黒さんからお話をいただけることを楽しみにしています。

鈴木尚子さんへポールハリスフェロー伝達



出席報告

鈴木かおる 幹事



総 員 36名
出席率 44.44%
前回修正率 100%

スマイルBOX報告

佐藤洋子 委員長

☺石黒秀司様▶米山特別寄付、頑張っています。ご協力よろしくお願いいたします。

☺塩谷憲一様▶メーキャップ誠にありがとうございます。

☺佐藤 功一▶石黒秀司様、塩谷憲一様、卓話よろしくお願いいたします。

☺鈴木かおる▶石黒様、塩谷様、卓話ありがとうございます。

☺藤田 弘美▶I Love 米山。よろしくお願いします。

☺鈴木 尚子▶石黒様、塩谷様の卓話を楽しみに。

☺大山三起雄 ☺味戸誠一郎 ☺蔭山寿一 ☺渡邊万里子

☺増子ふみえ ☺津野順子 ☺佐藤洋子

米山奨学金お渡し

味戸誠一郎 米山カウンセラー

クエンさんは就職が決まり、のんびりされているそうです。3 月に卓話をしてもらう予定です。



プログラム/ゲスト卓話

ゲスト卓話紹介

藤田弘美 米山記念奨学会委員長

今日は郡山 RC の石黒地区米山記念奨学会委員長と、福島しんたつ RC の塩谷推進委員長に福島からおいでいただきました。石黒委員長は米山記念奨学会に熱い思いを持っておられます。私も地区役員として米山記念奨学会に携わり、仕組みや考え方に大変感動しております。

熱い思いを石黒委員長からお聞かせいただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。



プログラム／ゲスト卓話

「地区米山記念奨学会
の活動について」

石黒 秀司

地区米山記念奨学会委員長

米山記念奨学会委員長として、非常に刺激を受けております。2018 学年度は 17 名の採用枠があります。継続の学生が 1.5 名

おりますので、新規には 15.5 名が採用されます。秋入学の学校があり、夏まで奨学金を給付することから 0.5 人の計算となります。2017 年からは、海外にいて日本に留学予定の方も選考対象となりました。ある程度ノウハウが蓄積されたことから、2018 年 4 月から各地区別枠で 1 名の採用募集をしたところ、会津大学に留学を希望する 29 才のパキスタンの学生から応募がありました。先日、藤田選考委員長を中心に、校友会会長のチンタカさんに通訳をお願いして、スカイプで英語での面接を約 1 時間いたしました。IM でパネラーも務めたモンゴルのオーディー君の面接の時には私は同席しました。彼は 6 か国語を話すことができます。面接の時に私がフランス語で挨拶したところ、即座に彼はフランス語で挨拶を返しました。その時にも私は刺激を受け、語学を頑張ろうという意欲を燃やしました。校友会主催の体験発表の中で、日大のリン君が「人生は夢だらけ」と話した時も、人生はチャレンジだと思い、さらに英語を勉強しようと思いました。いろいろな方と話して、その方の人生をお聞きすることは本当の勉強になることと思います。

クエンさんも、できるだけ各テーブルを回って、いろいろな方々と話すことに取り組んでいただければと思います。米山梅吉さんの旧姓は和田さんでした。明治元（1868）年 2 月 4 日、ポール・ハリスと同じ年の生まれで、放浪の旅に出るなど、同じような人生経験をされています。米山さんは 5 才で米山家の婿養子となるのが約束されましたが、16 才の時に家を飛び出して東京に行き、20 才の時にアメリカに渡りました。東京で勉強した 4 年間でアメリカ留学の 8 年間は、養父からは経済的支援を受けませんでした。この苦学の経験が、後に留学生を援助するという思想につながったと言われています。

米山さんは日本でのロータリーの生みの親ですが、私生活では非常に苦難に満ちておりました。大正 10 年 1 月に長男を肺炎で亡くし、その 5 年後には次男も亡くされました。社長として活躍しておられましたが、お子さんを亡くされてからは、社会奉仕や青少年教育などに情熱を注ぐようになったと言われています。経済的に恵まれない青年や留学生に対して学費を援助するほかに、青山学院初等科を全額寄付で作るなど、援助を徹底したと言われています。

最後に、米山さんのエピソードとして、伝記に記載されていることをご紹介します。学費を提供しても、決して自分の名前を出さないと云われたそうです。欧米に視察に行く

ために長期に留守をする時には、その間の分を前もって渡していたそうです。

米山奨学生たちと接するたびに、私もまだまだ頑張ろうという気持ちになります。寄付により奉仕活動ができますので、よろしくお願ひしたいと思います。



塩谷 憲一

米山記念奨学会推進委員会委員長

福島しんたつ RC は震災後の 5 年前に設立され、私は初代会長を務めました。

当時の田中作治 RI 会長と伊藤浩ガバナーから「福島は元気だと発信してくれ」と言われて、簡単

に引き受けてしまいましたが、これが何度もの後悔の始まりでした。設立までたどり着くことができたのは、田中作治 RI 会長の力強い応援があったお陰です。

米山梅吉さんと同じく田中作治さんも養子です。私は一人娘を嫁にもらい、35 才で学校法人の幼稚園を作りました。

4 月からは第二保育園ができます。先日、留学生の送別会と感謝祭の時に石黒委員長からお誘いがありまして、胸が躍る思いで初めてメイクアップさせていただきました。鈴木尚子さんにはクラブ設立当初からいろいろご尽力いただいております。RI 会長が来られた時に、飯舘村に軽自動車、プールなどを支援してきました。昨年度の米山寄付は約 3,500 万円でした。今年度は 12 月末で約 1,470 万円です。

今年度はゼロクラブをなくしたいと考えております。寄付額は来年度の奨学生の人数に影響しますので、少しでも多くのご寄付をお願いしたいと思います。

お知らせ

鈴木尚子 国際奉仕委員長

飯舘の幼・小・中一貫校への T シャツ寄贈を理事会でご承認いただき、福島しんたつ RC からのご協力もいただくこととなりました。

ロータリー財団寄付者

■ 鈴木おかる ■ 鈴木尚子 ■ 味戸誠一郎

米山記念奨学会寄付者

■ 津野順子 ■ 味戸誠一郎 ■ 大山三起雄 ■ 佐藤洋子
■ 白岩邦俊 ■ 佐藤功一 ■ 増子ふみえ ■ 蔭山寿一

ポリオ寄付者

■ 佐藤功一 ■ 蔭山寿一

閉会点鐘